

(様式)

東日本大震災復興支援委員会分科会の設置について

分科会等名：エネルギー供給問題検討分科会

| | | |
|---|--------|---|
| 1 | 所属委員会名 | 東日本大震災復興支援委員会 |
| 2 | 委員の構成 | 会長及び会長の指名する副会長並びに幹事会が必要と認める会員又は連携会員 20 名以内 |
| 3 | 設置目的 | <p>エネルギー政策に関して日本学術会議は、「東日本大震災対策委員会」(第 21 期)の下に「エネルギー政策の選択肢分科会」を設置し、提言「日本の未来のエネルギー政策の選択に向けて一電力供給源に係る 6 つのシナリオ」(平成 23 年 6 月 24 日)及び報告「エネルギー政策の選択肢に係る調査報告書」(同年 9 月 22 日)を発出したところである。この選択肢を提示していく方法論は、経済産業省総合資源エネルギー調査会基本問題委員会、政府エネルギー・環境会議等にも引き継がれるなど、我が国のエネルギー政策の議論に大きな影響を与えている。</p> <p>我が国の今後のエネルギー政策の基本方針は、この夏に、エネルギー・環境会議が策定する「革新的エネルギー・環境戦略」に定められることになっているが、再生可能エネルギーによる電力供給力が増強される方向にあることは間違いない。しかし、再生可能エネルギーに関しては、研究途上・実用化途上のものが多く、個々の再生可能エネルギーに関して推進サイドの評価はあるものの、理工学的な側面のみならず実用化に際しての経済性、環境負荷性、再生エネルギー開発がもたらす外部経済等も含む包括的な検討が十分に行われていない状況にある。</p> <p>そこで、本分科会では、エネルギー政策のうち電力供給力に焦点を置き、再生可能エネルギーに関する学術としての総合的な検討を行うとともに再生可能エネルギーを核にした地域社会のあり方についても考察し、それらに関する技術的な課題克服へ向けた提言を行い、今後のエネルギー政策に資することを目的とする。</p> |
| 4 | 審議事項 | ○個々の再生可能エネルギーの審議に関すること |
| 5 | 設置期間 | 時限設置 平成 24 年 6 月 22 日～平成 26 年 9 月 30 日 |
| | | 常 設 |
| 6 | 備考 | |